

タンク建設進捗状況

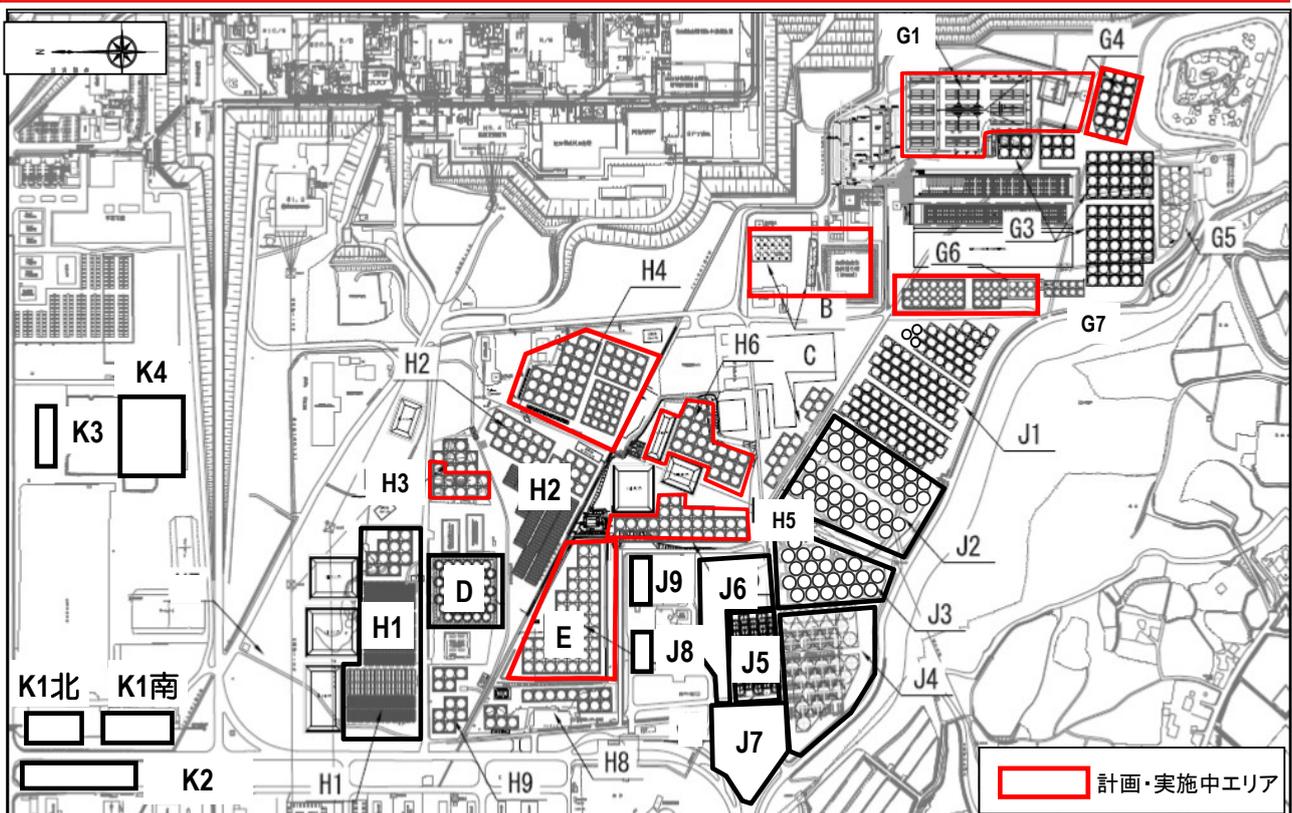
2018年9月27日



東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製 転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

1. タンクエリア図



©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製 転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

2-1. タンク工程

		2017年度												2018年度											
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
H4エリア 現場準備	2月20日進捗見込(概略)	残水 撤去	4.8	9.8	11.2	11.2	9.8	4.8		地盤改良 基礎設置			7.9	5.7	11.4	0.1		0.1						3.8	
	基礎																								
	残存設備																								
Oエリア 現場準備	12月8日進捗見込(概略)																								
	基礎																								
	残存設備																								
Bフランジタンクエリア 現場準備	2月20日進捗見込(概略)									地盤改良 基礎設置															
	基礎																								
	残存設備																								
H8フランジタンクエリア 現場準備	2月20日進捗見込(概略)																								
	基礎																								
	残存設備																								
H6フランジタンクエリア 現場準備	2月20日進捗見込(概略)																								
	基礎																								
	残存設備																								
H6フランジタンクエリア 現場準備	2月20日進捗見込(概略)																								
	基礎																								
	残存設備																								
Q8フランジタンクエリア 現場準備	2月20日進捗見込(概略)																								
	基礎																								
	残存設備																								
Q1タンクエリア 現場準備	2月20日進捗見込(概略)																								
	基礎																								
	残存設備																								
Q4タンクエリア 現場準備	10月10日進捗見込(概略)																								
	基礎																								
	残存設備																								
Eタンクエリア 現場準備	2月20日進捗見込(概略)																								
	基礎																								
	残存設備																								

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved. 無断複製 転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

単位：千m³ 2

2-2. タンク工程 (容量)

タンクリプレイスによる建設計画容量は以下の通り。タンク建設の目標として、過去の実績等を基に当面の間、目標値：約500m³/日として設定する。

単位：千m³

タンク リプレイス 計画	2017年度 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	12.0	16.8	21.8	18.4	18.4	16.8	12.0	11.2	10.4	2.6	2.6	7.9	
2018年度 4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
4.8	10.5	23.7	13.9	3.6	1.4	11.6	22.4	27.0	12.6	15.9	13.5		

	総容量	1日当たりの平均容量
2016.11~2020.12 タンク建設目標値 (2016.11~2017.3 の建設実績値 約6.2万m ³)	約550,000m ³	約500m ³ /日*2 (フランジタンク水抜きまで)
2017.4 ~2018.8 タンク建設実績値	約207,400m ³	約400m ³ /日
2017.4~2019.3 タンク建設実績・計画値*3	約311,800m ³	約430m ³ /日

*1 合計「376.4千m³」は、2019年4月以降の「64.6千m³」を含む。

*2 目標値の約500m³/日は、月単位の目標ではなく、年単位で評価。フランジタンクの水抜き後は地下水流入量の低減に合わせ再設定していく。

*3 建設計画は目標値の達成に向けて適宜現地の状況等に応じて見直しを図りながら実施する。

2-3. タンク建設進捗状況

エリア	全体状況
H4	2016/1/21 フランジタンクの解体作業着手（2015/12/14 フランジタンク解体認可）。2017/5/26 フランジタンク全56基撤去完了。基礎コンクリート撤去、汚染土壌撤去、地盤改良・基礎構築ならびにタンク設置中。同一エリアにおいて、リブレース効率化による拡張可能な範囲のタンク増容量を反映。（+約43,000m ³ 予定）
B	2017/1/30 フランジタンクの解体作業着手。2017/9/11 フランジタンク全20基撤去完了。外周堰等撤去した範囲よりタンク基礎を構築中。 2018/9/18 タンク設置開始。
E	フランジタンクの解体作業着手予定（準備作業含む）。
H3	2017/5/29 フランジタンクの解体作業着手。2017/9/5 フランジタンク全11基撤去完了。タンク基礎の切削を完了し、タンク基礎構築完了。2018/6/22よりタンク設置作業開始。
H5, H6	2017/1/23 H5エリアフランジタンクの解体作業着手。 2017/3/28 地下貯水槽No.5（H6北の北側）撤去作業着手。 2017/6/26 地下貯水槽No.5撤去完了。 2017/9/11 H6エリアフランジタンクの解体作業着手。 2018/2/16 H6北エリアフランジタンクの解体作業着手。 2018/3/15 H5北エリアフランジタンクの解体作業着手。 2018/4/5 H5エリアタンク設置作業着手。 2018/6/28 H5, H5北フランジタンク解体完了。 2018/9/20 H6, H6北フランジタンク解体完了。
G6	2017/11/20 フランジタンクの解体作業着手。 2018/7/12 フランジタンク解体完了。
G1	鋼製横置きタンク撤去中（覆土撤去含む）。 鋼製横置きタンク RO処理水 処理実施中。
G4	2018/9/13 G4南フランジタンクの解体作業着手。

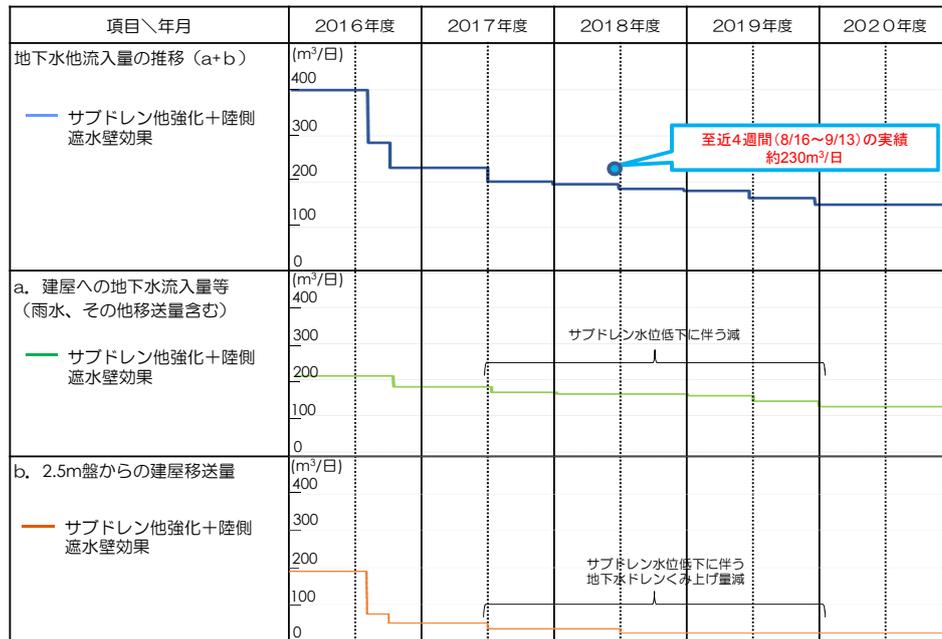
2-4. 実施計画申請関係

エリア	申請状況
B	タンク解体分：2016/12/8 実施計画変更認可、 リブレースタンク44基分：2018/2/28 実施計画変更申請、2018/6/28 実施計画変更認可
E	タンク解体分：2018/3/16 実施計画変更申請、2018/8/27 実施計画補正申請、 2018/9/10 実施計画変更認可
H3	タンク解体分：2016/12/8 実施計画変更認可 リブレースタンク10基分：2018/4/25 実施計画変更申請、2018/7/17 実施計画補正申請 2018/8/23 実施計画変更認可
H5, H6	H5エリア, H6エリア タンク解体分：2016/12/8 実施計画変更認可 地下貯水槽No.5撤去分：2017/3/17 実施計画変更認可 H5北エリア, H6北エリア タンク解体分：2018/2/14 実施計画変更認可 H5エリア, H6(I)エリア リブレースタンク43基分：2018/1/23 実施計画変更申請 2018/5/31 実施計画変更認可 H6(II)リブレースタンク24基分：2018/4/25 実施計画変更申請、2018/7/17 実施計画補正申請 2018/8/23 実施計画変更認可
G6	タンク解体分：2017/3/24 実施計画変更申請、2017/10/25 実施計画補正申請、 2017/10/30 実施計画変更認可 リブレースタンク38基分：2018/7/20 実施計画変更申請
G1	モバイル型ストロンチウム除去装置、ブルータンク移設分：2017/3/17 実施計画変更認可 タンク撤去分：2017/10/17 実施計画変更認可 G1南エリア リブレースタンク23基分：2018/2/20 実施計画変更認可
G4	G4南エリア タンク解体分：2017/10/6 実施計画変更申請、2018/6/8 実施計画補正申請 2018/7/5 実施計画変更認可
C	タンク解体分：2018/7/23 実施計画変更申請

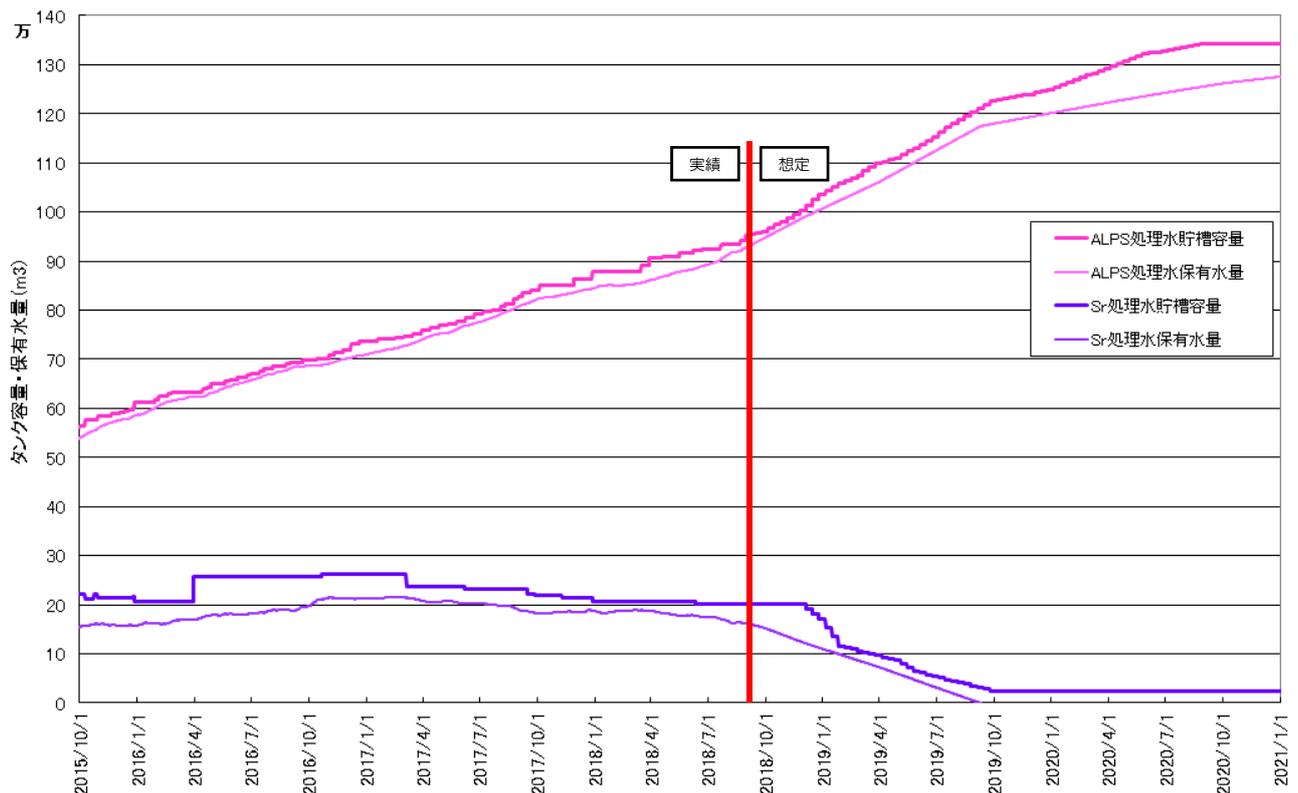
3-1. 水バランスシミュレーション前提条件（地下水他流入量）

水バランスシミュレーションの前提条件

➤ サブドレン+陸側遮水壁の効果を見込んだケース

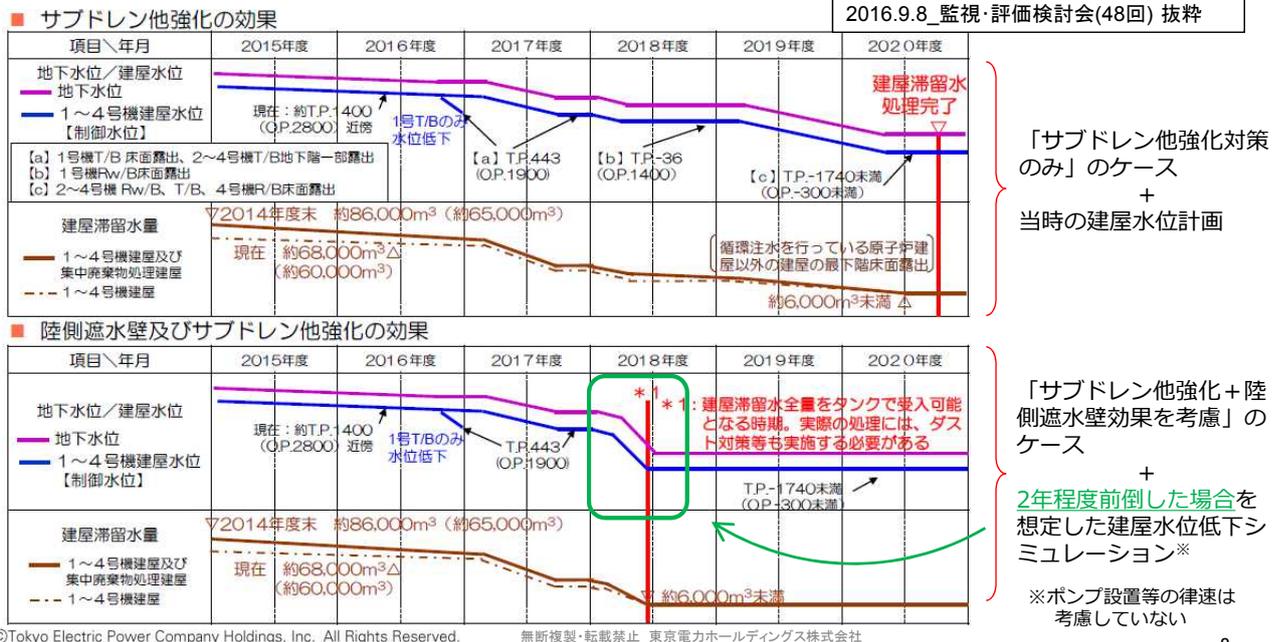


3-2. 水バランスシミュレーション（サブドレン他強化+陸側遮水壁の効果）



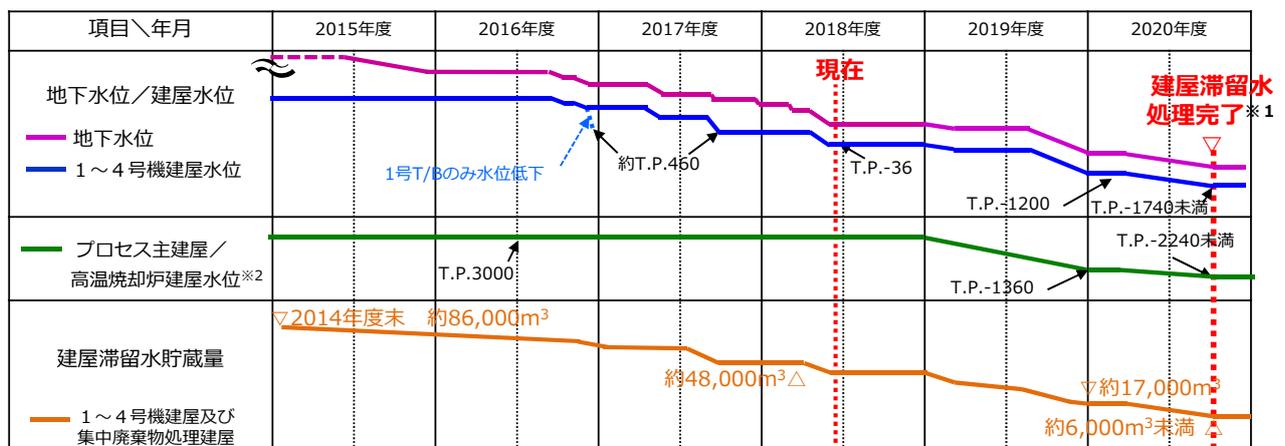
【参考】地下水他流入量の見直し概要

- 2016年9月に、「サブドレン他強化対策のみ」及び「サブドレン他強化+陸側遮水壁効果を考慮」の2ケースを作成し、今後の地下水他流入量を予測。
- その後、陸側遮水壁の効果が確認されてきたため、現在は、「サブドレン他強化+陸側遮水壁効果を考慮」ケースのみを用いている。
- 今後も当該ケースを用いる予定であるが、当該ケースは建屋水位を2年程度前倒して低下させることも評価条件に加えており、現時点の建屋水位低下計画と乖離があることから、今回見直しを行う。

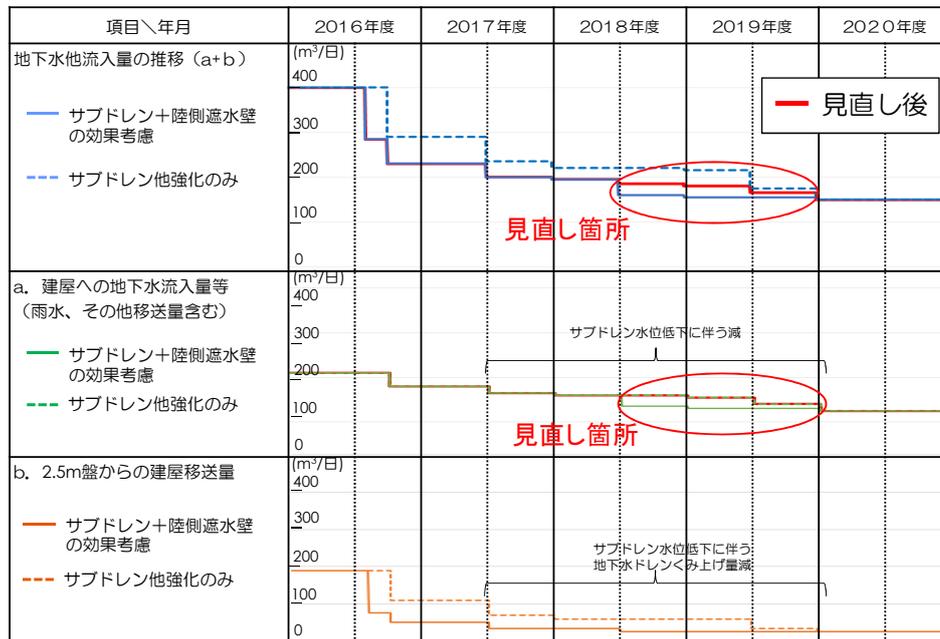


【参考】現在の建屋水位低下計画

- 2018年9月現在の建屋水位低下計画は下図のとおり。
- 今後の地下水他流入量低減予測については、下図の建屋水位低下計画（2018年9月版）を反映した見直しを実施する。



- 2016年9月に評価した「サブドレン他強化対策のみ（下図：点線）」ケース及び「サブドレン他強化対策＋陸側遮水壁効果を考慮（下図：実線）」ケースによる地下水他流入量の低減予測は下図の通り。
- 今回、現時点の建屋水位低下計画に見直すことにより、下図「建屋への地下水流入量等（緑線）」の予測が変更になることから、「地下水他流入量の推移（青線）」の一部が変更（赤線）となる。

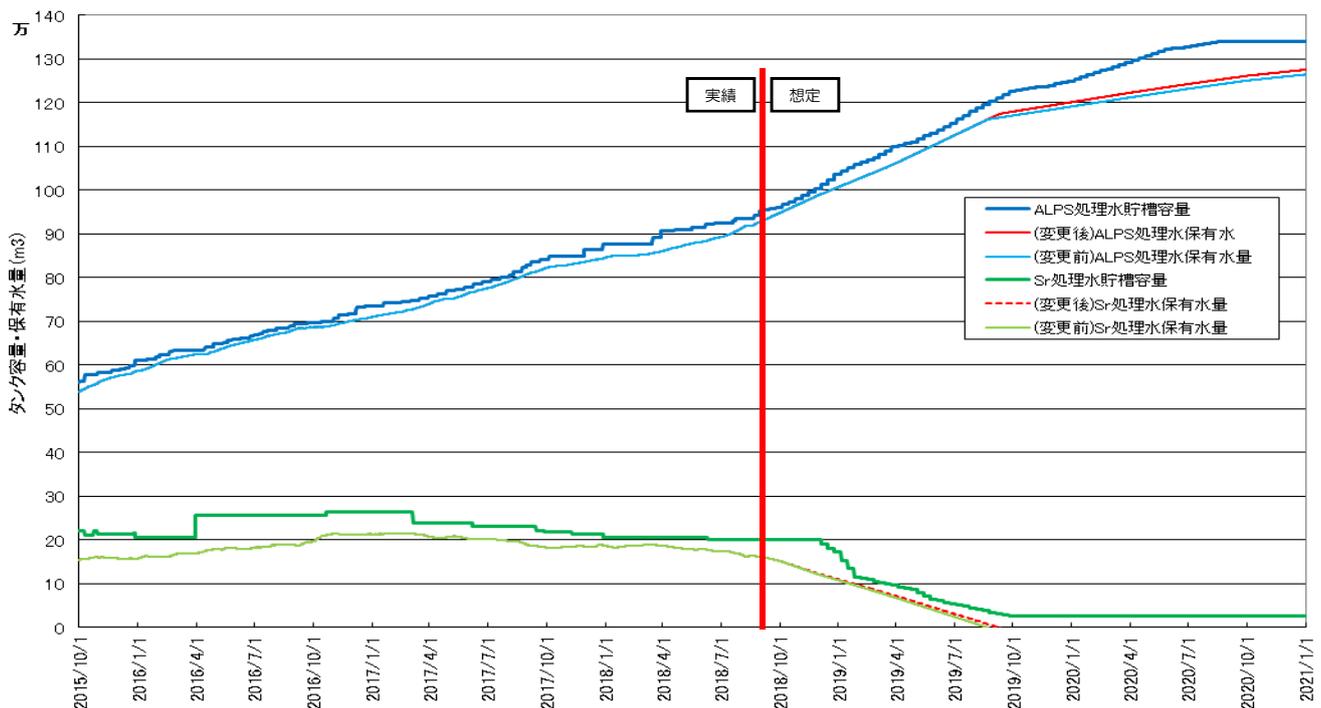


©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

【参考】見直し後の水バランスシミュレーション

- 今回の見直しに伴い、2018年10月～11月の地下水他流入量の予測値は約1,500m³増加。
- 本予測を考慮しても、フランジ型タンク内Sr処理水の浄化処理は、11月頃に完了見込み（変更なし）。



©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社